

World's Window

さあ、窓を開けて世界をのぞいてみようよ

世界の窓



Vol. 79 ヨセミテ国立公園

Hello! アレックスです。皆さんもご存じのとおり、アメリカは広大で変化に富んだ自然、砂漠、雨林、山、湿地などがたくさんあります。今回は、わたしのお気に入りの自然の一つ「ヨセミテ国立公園」を紹介します。

世界の国々の地域や文化を紹介するコーナー「ワールズ・ウィンドウ」！ 案内役は、国際交流員エマ・セイヤーズさんとアレックス・ロザウスキさんです。

わたしはヨセミテ国立公園へ一度しか行ったことがありませんが、また何度か行きたいと思っています。その公園はサンフランシスコから車で3時間の北カリフォルニアにあります。その名前はネイティブアメリカンの言葉「十分成長したグリズリーベアー」から名付けられています。ヨセミテはリンカーン大統領が1864年にカリフォルニア州に作り、1916年に国立公園になりました。

その公園は大きな森の真ん中にあり、シエラネバダ山脈の一部に位置します。面積は3080平方キロメートルで、鳥取県や佐賀県と同じくらいの面積です。そこにはクロクマ、キツネ、ハクトウワシやクーガーなどのたくさんの動物が生息していて、樹齢1000年以上で高さ数十メートルもある巨大なセコイアが有名です。公園の中で最も古い木は「グリズリージャイアント」という愛称で呼ばれ、科学者たちはその樹齢は2400年以上であ

ると推定しています。グリズリージャイアントの直径は根元で9メートル、高さは60メートル以上、体積は900立方メートル以上になります。またもう一つ「クローズピン」（日本語で洗濯ばさみの意味）と呼ばれる有名な木もあります。その木は多くの森林火災で根元の中心部分が焼けました。そして、軽トラックが通り抜けられる程の大きな穴があるにもかかわらず、未だに生き続けています。

ヨセミテ公園の中でもう一つ有名なのは崖です。どうして崖が有名なのでしょう？それはロッククライミングのおかげです。公園には登れる場所がたくさんあるため、高さ3メートル程度の小さな岩から始めることができます。エルキャピタンと呼ばれる世界的に有名な崖があります。

人々がかつてそこを登ることは不可能だと思っていました。

しかし、1958年に初めて18か月△エルキャピタンかけて登られました。今皆さんは5日間で登ることができます。最も早く登った記録は2時間30分で2010年11月に記録されました。またもう一つ有名な場所としてハーブドームがあります。それは前から見るとドームに見えますが、片側の半分が失われていて本当は狭い尾根です。皆さんはそこを登ったり、頂上までの13キロメートルの道をハイキングすることができます。

ヨセミテ国立公園の最も有名な支援者の一人は、アンセル・アダムスという写真家です。アメリカの多くの人々は彼の写真を見たことがあります。特に風で曲がった松の木が尾根の先端に倒れている写真が有名です。彼は14歳の時にその公園にやって来て、すぐに惚れ込み、彼の人生の大半を森の中の小さな小屋で生活しています。



実際、この記事の中で使われているいくつかの写真はアンセル・アダムスが撮ったものです。どれがアンセル・アダムスの撮った写真か皆さんは見分けられますか？